

2019 年度応用数理 D 第 9 回レポート問題 (12 月 18 日出題)

締め切り 2020 年 1 月 8 日 16:30

提出先 J 棟 6 階 J613 数理事務室のレポートボックス

注意 レポートには A4 サイズの用紙を使用し、先頭に「2019 年度応用数理 D 第 9 回レポート」と書き、続けて学籍番号と氏名を明記すること。また、複数枚の用紙を使用する場合はホッチキス等でまとめること。

問題 1

正方形領域 $(0, 1) \times (0, 1)$ 上でラプラス方程式

$$u_{xx} + u_{yy} = 0$$

を境界条件

$$u(0, y) = 0, \quad u(1, y) = 1 - 3y^2, \quad (0 \leq y \leq 1),$$

$$u(x, 0) = x^3, \quad u(x, 1) = x^3 - 3x, \quad (0 \leq x \leq 1),$$

のもとで考える。ステップ幅は $h = 1/3$ とした場合の差分方程式について以下の問いに答えよ。ただし、 $x = x_i = ih$, $y = y_j = jh$ における近似解の値を $u_{i,j}$ と表す。

- (1) 上の境界条件のもとで $(u_{i,j})_{i,j=1,2} = (u_{1,1}, u_{1,2}, u_{2,1}, u_{2,2})$ に関する連立方程式を求めよ。
- (2) 初期値 $u_{i,j}^{(0)} = 0$ から始めてガウス・ザイデル法により近似解の列 $(u_{i,j}^{(n)})_{i,j=1,2}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を構成する。 $n = 1$ から $n = 5$ までの近似解の値をすべて答えよ。
- (3) 各 $n = 1, 2, 3, 4, 5$ に対して $(u_{i,j}^{(n)})_{i,j=1,2}$ と厳密解 $u(x, y) = x^3 - 3y^2x$ との誤差を求めよ。ただし、ここでの誤差は $\epsilon^{(n)} = \sum_{j=1}^2 \sum_{i=1}^2 |u(x_i, y_j) - u_{i,j}^{(n)}|$ とする。

問題は以上である。